



「日本一」の チームを目指す

米子松蔭高校 (2年) ^{かわかみ こうへい}川神 航平さん



ソフトテニスの強豪校で、男子のキャプテンとして部を率いる。目指しているのは「日本一元気があって、最後まで諦めないチーム」だ。

積極的に勝負を仕掛け、勝利をつかむ

ソフトテニスを始めたのは小4の頃。兄2人も米子松蔭高のソフトテニス部で活躍し、1歳上の兄・堅汰さんとは2021年の鳥取県高校総体でペアを組んで優勝、インターハイに出場した。「今までで一番うれしかった」と振り返る。現在はキャプテンとして、16人の部員をけん引する立場だ。県内屈指の強豪校として「負けられない」という思いに加え、率先して「チームを盛り上げたい」という意識も芽生

えた。

現在の目標は、春の全国高校選抜大会での優勝。兄を「超えたい」という思いも強い。試合は毎回緊張するが、鍛えられた精神力を糧に「相手よりも元気よく、積極的に勝負を仕掛け、勝つことにこだわりたい」と、選手としても前向きな姿勢を貫く。「日本一」という大きな目標に向け、挑戦の日々が続く。

輝く高校生インタビュー

鳥取を舞台に輝く若い力。
未来をみつめ、がんばる高校生を紹介する。



輝く
高校生
インタビュー

interview